

福毎紙が正直に自白した

石城民政黨幹部の暗闘

一部の専断横暴を憤慨する一派
先づ貫虎會の存否を切つかけに
縣議選を控いて興味津々

石城民政黨は所謂苦節十年きものとして同黨内より無
の辛い境遇に在つた當時所用の長物視され之れを潰滅
の田子英吉、漆畑元吉、木せしむべしと云ふ論議も
田子英吉、漆畑元吉、木せしむべしと云ふ論議も
田子英吉、漆畑元吉、木せしむべしと云ふ論議も

専断横暴をほし

の利益と榮達と望む野心が
はれ等黨の開拓者であり
勤巧ある正義の人々を無
がひろにする等徳義公道を
生命とする政治家として風
上にも置けぬデモ政治家の
自民政黨幹部が横行し出
したの中心は民政黨従来
の幹部等所謂「無理が通
らば道理引つ込め」の世話
に依つて専断横暴の如く石
城民政黨を扱つておむろに
専断して如くであら、斯く
の如く何等節操も徳義もな
く眼中自己を一步も出でざ
る現幹部の某等は自己の
勢力を殖すべく先年

財源も設計も出来

役場新築具体化

町の将来発展に備へ

町民は急速に希望

町役場の新築問題は急を歩を進めつゝあるが委員
の町役場の新築問題は急を歩を進めつゝあるが委員
の町役場の新築問題は急を歩を進めつゝあるが委員

米や繭の安値に

肥料買方溢る

郡下農村の近況

石城郡地方各農村は米價暴落であるからわり合に大なる
石城郡地方各農村は米價暴落であるからわり合に大なる
石城郡地方各農村は米價暴落であるからわり合に大なる

町村長召集

廿三日郡下

本郡は郡役所廢止後山積
の町村長召集
の町村長召集

戸籍吏會議

鮫川で開遊會

本郡は郡役所廢止後山積
の戸籍吏會議
の戸籍吏會議

町村長役員

鈴木、吉田氏當選

町村長會石城支會では八
の町村長役員
の町村長役員

米や繭の安値に

肥料買方溢る

石城郡地方各農村は米價暴落であるからわり合に大なる
石城郡地方各農村は米價暴落であるからわり合に大なる
石城郡地方各農村は米價暴落であるからわり合に大なる

承諾殺人罪の名で

潔は起訴收容

東京府下吾橋町地セルハ昨報の如く承諾一切を自白
の承諾殺人罪の名で
の承諾殺人罪の名で

小名濱事件後報

判決事死体を解剖に

東京府下吾橋町地セルハ昨報の如く承諾一切を自白
の小名濱事件後報
の小名濱事件後報

避暑地秋に入る

郡下各海水浴場

灼きつく様な日中の残炎なんの各海水浴場が殆ど申合
の避暑地秋に入る
の避暑地秋に入る

入山自治會

小名海岸で慰勞

湯本町入山採炭株式會社自
の入山自治會
の入山自治會

四倉産婆會

役員其他も決定

四倉警察管内二十四名の
の四倉産婆會
の四倉産婆會

平町の自動車

組合を設立

平町の自動車業者は徒
の平町の自動車
の平町の自動車

明紙休刊

協定その他相互の利益に
の明紙休刊
の明紙休刊

油類需激増

交通機關の發達で
の油類需激増
の油類需激増

新活動の計劃

石城販賣利用組合

石城販賣利用組合四倉商市
の新活動の計劃
の新活動の計劃

避暑地秋に入る

郡下各海水浴場

灼きつく様な日中の残炎なんの各海水浴場が殆ど申合
の避暑地秋に入る
の避暑地秋に入る

入山自治會

小名海岸で慰勞

湯本町入山採炭株式會社自
の入山自治會
の入山自治會

四倉産婆會

役員其他も決定

四倉警察管内二十四名の
の四倉産婆會
の四倉産婆會

組合を設立

相互利益保持

平町の自動車業者は徒
の組合を設立
の組合を設立

明紙休刊

協定その他相互の利益に
の明紙休刊
の明紙休刊

油類需激増

交通機關の發達で
の油類需激増
の油類需激増

新活動の計劃

石城販賣利用組合

石城販賣利用組合四倉商市
の新活動の計劃
の新活動の計劃

避暑地秋に入る

郡下各海水浴場

灼きつく様な日中の残炎なんの各海水浴場が殆ど申合
の避暑地秋に入る
の避暑地秋に入る

入山自治會

小名海岸で慰勞

湯本町入山採炭株式會社自
の入山自治會
の入山自治會

四倉産婆會

役員其他も決定

四倉警察管内二十四名の
の四倉産婆會
の四倉産婆會

三百年の古い歴史と
他の模倣の出來ない
獨特の芳香と色澤を有つ

醸造元 銚子醤油株式會社
平町 田町
特約店 廣瀬支店
電話 五四番

外科、耳鼻咽喉科
内科、泌尿器科
X光線科

赤心堂病院
平町 宇田町
電話 四七五

福島縣平町
山崎合名會社
電話 一七五
振替東京一九七五番

上野車坂町四三
東京支店
電話 四六三三番
振替東京六八三三番

釀造元 清水屋
清世界酒
各炭礦御用達
電話 六番

石城小名濱町
小野晋平
電話 六番

鐵筋コンクリート
鐵骨組立 土木、建築、請負業
和洋建築 合資會社
文化式建築 丸三森川組
設計監督 社長 大森鎮平
東京日本橋南馬場町二二
電話 東京 6645 二番

懇切迅速勉強は
弊店のモットーであります

ケーテー洋服店
高野 幸一

鐵骨組立 土木、建築、請負業
和洋建築 合資會社
文化式建築 丸三森川組
設計監督 社長 大森鎮平
東京日本橋南馬場町二二
電話 東京 6645 二番

懇切迅速勉強は
弊店のモットーであります

ケーテー洋服店
高野 幸一